

令和2年9月8日

保護者様

横浜市立上菅田笹の丘小学校

校長 縣 利一

令和2年度9月以降の学校行事について

4月7日からの緊急事態宣言発令のもとで、令和2年度はスタートし4月、5月は休校措置となりました。6月からは段階的に教育活動が再開され、「横浜市立小学校の教育活動の再開に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」）に従って、感染拡大防止措置のために3密の回避、消毒の実施、マスク着用、こまめな手洗いの実施などを行いながら、2か月遅れの学習を取り戻すために、授業を最優先にして学校運営を行ってまいりました。また、4月から8月31日までに予定していた学校行事等は、中止あるいは9月以降に延期の措置をとることとなっておりますので、授業参観やPTA・地域の方が集まる行事などは中止とし、子供たちに関わる行事等は延期もしくはソーシャルディスタンスを保って安全に実施をしてきました。内容につきましては、学校だより、学年だより、COCOOでお知らせをしてきたとおりです。

学校関係者に限らず、子供や保護者も感染しないという保証はなく、上菅田笹の丘小学校においても新型コロナウイルス感染が発生する事態は起こりうることです。重要なのは「ガイドライン」を遵守し、学校内においてクラスターを起こさない取組を日常的に行うことでもあります。各教科等の授業形態や給食時、清掃時、集会、休み時間等の各場面における細かな取組の違いはありますが、基本となることは

- 1 3密（密閉・密集・密接）を避ける
- 2 マスクの着用（熱中症を配慮した）
- 3 こまめな手洗い
- 4 咳エチケットとうがい
- 5 施設の消毒

であります。学校においても引き続き指導をしていきますので、ご家庭においてもご指導をよろしくお願いいたします。また、万が一感染が確認されるような事態が起こったとしても、感染者を中傷したり差別したりすることの無いように、むしろ早く回復することを祈っていく優しい気持ちをもつような思いやりのある子供に育てることが大切です。合わせてご指導をよろしくお願いいたします。

（8/28 送付の文部科学省の緊急メッセージ参照）

さて、9月以降の行事の実施については、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにやみくもに中止とするのではなく、「ガイドライン」に沿っての実施が可能であるかを判断基準にして次のように取り組むこととしました。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- (1) 4・5・6年の泊を伴う修学旅行・体験学習→実施計画を変更する。
- 理由 宿泊する部屋数と参加人数を考慮すると、3密を回避することは、厳しい。また、体調が悪くなる児童が出た場合、新型コロナウイルス感染拡大防止対応をしなければならず、引率職員の体制をとることが難しい。
(毎年1～2名の児童が宿舎の保健室で休んでいる。)
- 変更案 県内、市内への比較的近い場所での日帰り修学旅行・体験学習とし、バスを使って行う。バス代は高くなるが、3密を避けるために、5人掛けを3人掛けにしてマスク着用で乗車する。バス内の換気とこまめな消毒等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、業者が実施する。実施日については、各学年から保護者へ通知する。
- (2) 1～3年の遠足・校外学習→バス移動での実施の方向で検討中
- 理由 バスで移動することとし、高学年同様の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行う。
- (3) 運動会→規模を縮小して実施予定
- 理由 体育学習は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のもと実施できている。例年通りの運動会は不可能であるが、初代卒業生の6年生を中心に体育学習の発表を行いコロナ禍の中で、全校児童が一堂に会さず、学年ごとに思い出を作る場とする。
実施日については予定通り10月24日(土)とする。3密の回避が難しいため、今のところ保護者の参観は未定。
- (4) 音楽朝会、集会活動、委員会活動、クラブ活動→実施中
- 理由 児童の活動は、学校生活に潤いを与え充実した生活を行うためには必要不可欠な活動であるため、今後も「ガイドライン」に則って新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施して活動を行う。現在のところ全校規模の朝会や集会はテレビ放送等で実施。
- (5) 地域の方々の教育力やサポートを活用した学習・授業→実施予定
- 理由 社会に開かれた教育課程の実施は、横浜市の施策であり、子供の学習を支える大切な行事である。「ガイドライン」に則って新型コロナウイルス感染拡大防止対策とサポートをしていただく方々の検温等を行い、マスク着用で実施していく。

(6) 個人面談・授業参観・懇談会等→個人面談は実施、授業参観は実施の予定、懇談会は今のところ実施を見合わせている。

理由 3密を避けられる場合は実施するが、そうでない場合は実施しない。

(7) 幼稚園・保育園・中学校・特別支援学校・地域の方との交流→今年度は中止

理由 「ガイドライン」に則った新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分にとることが難しい。

交流活動は教育内容としては大変意味のあることだが、今は学習を進めることと、感染リスクを減らすことを第一としたい。

(8) 儀式的行事（始業式、修了式、開港記念式、卒業式等）→実施予定

理由 儀式的行事は学校生活のけじめをつける意味で重要である。テレビ放送など3密を避けて実施していく。卒業式については今のところ令和元年度に準じる形を想定している。

(9) その他

PTAの各種会議、学校運営協議会、地域学校協働本部等は、文書やメール、電話連絡等で連携してきた。3密回避などの新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、子供たちと距離を置くなどの配慮をして代表者が集まるだけの会をするようにしている。

以上の決定は9月時点でのものです。今後新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて変更が余儀なくされることもあります。その際には速やかに学校からお知らせをいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、6月から始まった授業の進度や授業時数については、前期の終了後に職員会議等で振り返りを行い、進捗状況をお知らせいたします。